

東 経 連 情 報

2025 年 9 月 3 日

秋田県産枝豆を香港へ輸出 ～3年ぶり2回目～

東北経済連合会（会長：増子次郎 以下「東経連」）では、九州の地域商社「九州農水産物直販株式会社（以下「九直」）」と生産者を結び付け、東北・新潟の農林水産物・食品の輸出拡大に取り組んでいます。

先月 8 月 31 日（日）、九直を通じて秋田県産枝豆 50 ケース（1 ケース 20 袋、1 袋 250 g）が香港へ出荷されましたのでお知らせします。今回の秋田県産枝豆の輸出は、秋田県庁と東経連が、九直と JA 全農あきたとの商談を仲介したことにより実現したもので、前回 2022 年以來、3 年ぶり 2 回目となります。

出荷された枝豆は、イオンストアーズ香港の各店舗で販売されます。

なお、今回の枝豆は羽田空港から香港に空輸されており、鮮度を落とすことなく、消費者のもとに届けられることとなります。

今回出荷された枝豆は、秋田の枝豆ブランド「ふるさと娘」を冠する「つきみ娘」、「ゆかた娘」の 2 品種です。いずれも茶豆の豊かな香りを引き継いだハーフ豆品種で、大粒でコクのある甘味と濃厚な味わいが特徴です。

秋田県では枝豆の栽培が盛んで、JA 全農あきたの担当者は「今回の枝豆の輸出を契機に、販売チャネルの多様化を進め、今後も輸出事業の強化を図っていきたい」と意気込みを述べています。

また、九直の関係者は「香港ではメロンをはじめ、日本の青果物の人気が高い。秋田県産枝豆の輸出は 3 年ぶりだが、今後も継続的に、また、量を増やして出荷できるようがんばっていきたい」と抱負を語りました。

東経連では、今後も関係機関との連携を強化し、魅力ある東北・新潟産品の輸出拡大を支援することで、ビジョン「わきたつ東北」実現の加速化につなげてまいります。

以上

【本件担当】（一社）東北経済連合会 食・観光グループ 山添 TEL：022-397-6528

1 概要

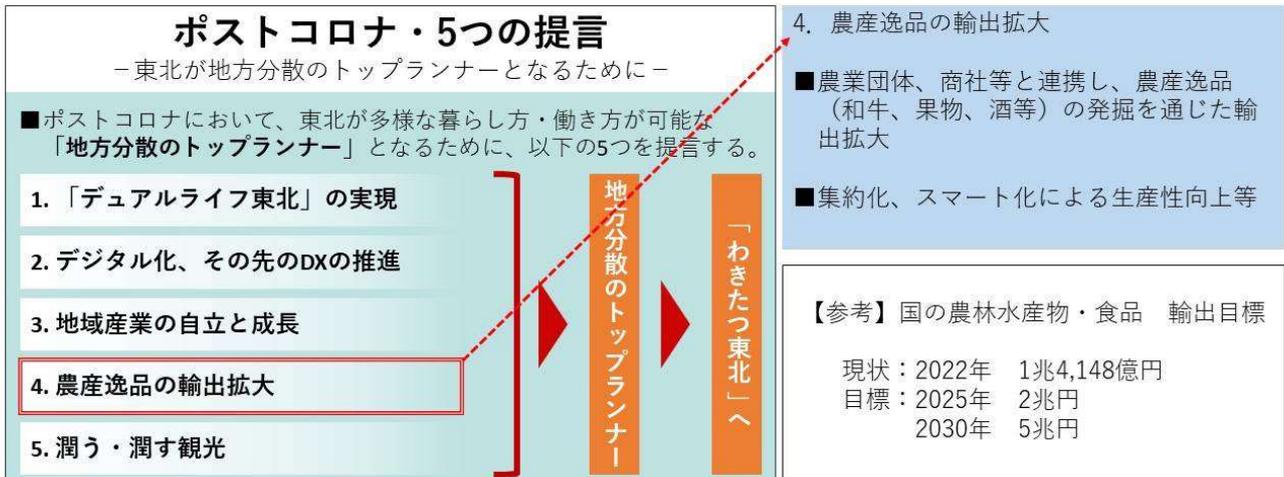
品目	枝豆（ブランド：ふるさと娘、品種：つきみ娘、ゆかた娘）
口　　ト	50 ケース（1 ケース 20 袋／1 袋 250 g）
生　　産　　者	JA 全農あきた
輸　　出　　商　　社	九州農水産物直販株式会社
輸　　出　　先	イオンストアーズ香港
スケジュール	輸出のスケジュール 秋田県（クール宅急便）→東京（空便）→香港着 8月31日（日）秋田出荷 9月2日（火）東京着 9月3日（水）羽田空港から空便で香港へ 9月4日（木）頃から順次香港スーパーにて販売
写　　真	 <p>< 3 年前の店頭の様子 ></p>  <p>< 今回出荷された枝豆 ></p>

2 東北経済連合会のこれまでの輸出支援実績について

産地	品目	輸出先	年月	量
青森県	モモ	香港	2021年8月	96ケース(5~6玉/ケース)
			2022年8月~9月	合計384ケース(5~6玉/ケース)
	鶏卵		2022年3月	608ケース(15パック/ケース)
	キャベツ		2023年7月	100ケース(8玉/ケース)
			2024年9月~11月	2,430ケース(8玉/ケース)
	メロン		2024年8月	160ケース(5~6玉/ケース)
	ナガイモ		2024年8月~3月	1,440ケース(400g×10/パック/ケース)
大根	2025年7月	2ケース(10本/ケース)		
岩手県	キャベツ	香港	2023年7月~10月	1,100ケース(8玉/ケース)
			2024年6月~9月	1,870ケース(8玉/ケース)
			2025年7月~10月	約4,000ケース(8玉/ケース)
	米		2023年10月	432ケース(10袋/ケース、2Kg/袋)
			2024年6月	500ケース(10袋/ケース、2Kg/袋)
			2024年12月	100ケース(10袋/ケース、2Kg/袋)
宮城県	サツマイモ	香港	2021年2月	300ケース(10kg/ケース)
			2021年4月	300ケース(10kg/ケース)
			2021年11月~2022年3月	約120トン(10kg/ケース、約12,000ケース)
			2022年11月~2023年3月	約100トン(10kg/ケース、約10,000ケース)
			2023年11月~2024年3月	約30トン(10kg/ケース、約3,000ケース)
			2024年12月~	約40トン(10kg/ケース、約4,000ケース)
	魚肉ソーセージ	マレーシア	2021年10月	22ケース(40パック/ケース)
			2022年9月	22ケース(40パック/ケース)
			2023年9月	8ケース(40パック/ケース)
	キャベツ	香港	2021年11月	630ケース(8玉/ケース)
	仙台牛	台湾	2023年7月~2025年3月	12頭/月
			2025年4月	14頭/月
			2025年5月~	18頭/月
秋田県	枝豆 ※	香港	2022年9月	50ケース(20袋/ケース) ※あきたほのか
			2025年9月	50ケース(20袋/ケース) ※ふるさと娘(つきみ娘等)
	メロン		2025年8月	100ケース(4玉/ケース)
山形県	メロン	香港	2019年7月	300ケース(5玉/ケース)
			2021年7月	48ケース(5玉/ケース)
			2022年7月~8月	合計500ケース(4~6玉/ケース)
			2023年7月	合計480ケース(4~6玉/ケース)
			2024年7月	合計610ケース(5~6玉/ケース)
	2025年7月~8月	合計530ケース(5玉/ケース)		
	モモ	シンガポール	2024年8月~9月	合計100ケース(12~16玉/ケース、5Kg/ケース)
啓翁桜	香港	2023年2~3月	合計245ケース(20束/ケース)	
新潟県	メロン	香港	2023年7月	50ケース(4玉/ケース)
			2024年7月	200ケース(4玉/ケース)
			2025年6月~7月	250ケース(4玉/ケース)

3 東北経済連合会の輸出事業の概要

【輸出事業の位置付け】

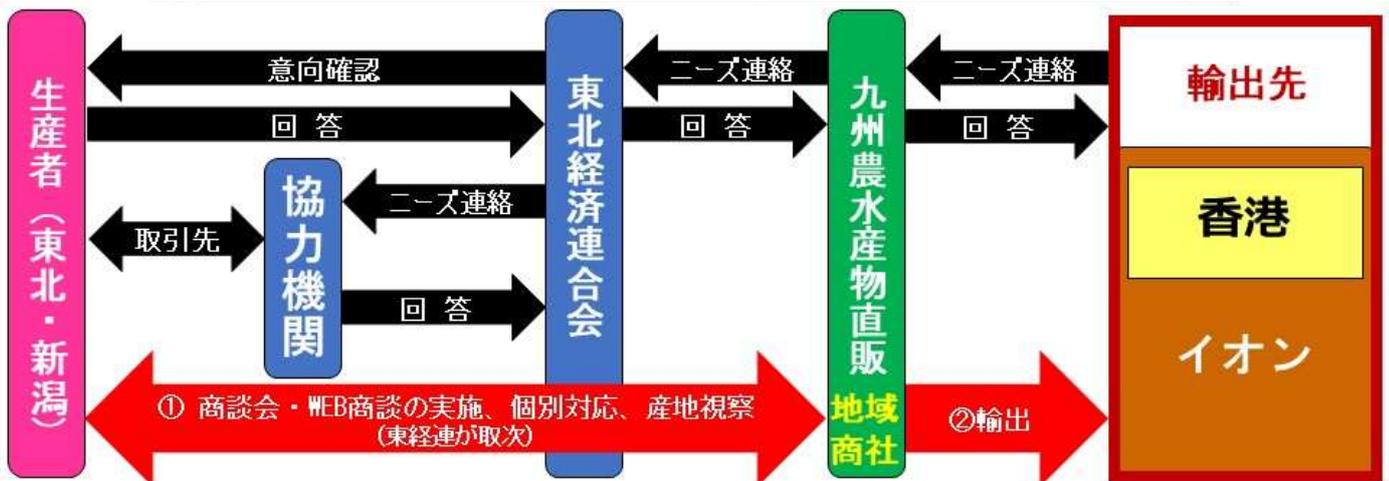


・東北経済連合会では、「ポストコロナ・5つの提言」に掲げる「提言4. 農産逸品の輸出拡大」に向けて取り組みを展開している。

・輸出拡大は、人口減少下で地域経済の縮小が見込まれる中、東北・新潟の基幹産業の一つである第一次産業の活性化により、所得の向上や雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資するものと考えている。

【事業スキーム図】

【東北と九州が連携した輸出事業スキーム】



東経連の役割

- ・海外のニーズに対して、東北・新潟域内の生産者・商品の選定と紹介
- ・東北・新潟域内生産者と九州農水産物直販との商談の設定

【参考1】九州農水産物直販株式会社について

会 社 名	九州農水産物直販株式会社
代 表 者	小田 保（元九州経済連合会 農林水産部長）
所 在 地	福岡市博多区博多駅前2丁目12番10号
設 立	2015年8月28日
資 本 金	1,890万円
業 務 内 容	農水畜産物の輸出入ほか
株 主	JA宮崎経済連、(株)麻生、九州電力(株)、(株)九電工、エスジーグリーンハウス(株)、日本通運(株)、三井住友信託銀行(株)

【参考2】JA全農あきた

名 称	全国農業協同組合連合会 秋田県本部
代 表 者	椎川 浩
所 在 地	秋田県秋田市八橋南二丁目10番地16号
設 立 (沿 革)	1952年7月（秋田県経済農業協同組合連合会発足） 2002年4月（全国農業協同組合連合会と合併）
出 資 金	115,252百万円（全国農業協同組合連合会）
業 務 内 容	生産者の営農とくらしを支援し、農業と地域の活性化を図るとともに、安全・安心な農畜産物を消費者に安定的に供給すること。

【参考3】イオンストアーズ香港

会 社 名	イオンストアーズ香港
主 要 株 主	イオン株式会社
業 種	小売業
創 業	1985年
店 舗 数	123店舗 ※2024年6月末時点
うち GMS・SM 店舗	48店舗（香港12店舗） ※2024年6月末時点